

受賞者紹介

(敬称略・五十音順)

市民活動実践部門

元気なふるさとを創る会

田村町の田母神地区で、平成15年から地域資源を活用した特色あるイベントを実施している。

ふるさとの清流に感謝する「ふるさとの川を大切にしようつり大会」や、お盆のイベントでふるさとの良さを再認識してもらう「ワンコイン食道楽」など、地域内外の交流促進とふるさとの魅力の情報発信につながっている。



毎年恒例となった「ワンコイン食道楽」

スペースパークボランティアの会

郡山市ふれあい科学館の開かれた魅力ある施設を創り上げていきたいという考え方にそって、平成16年に設立した。

「案内サービスボランティア」、「鉄道ジオラマボランティア」、「科学ボランティア」、「天文ボランティア」の4グループで構成し、ふれあい科学館の協力者として市民の生涯学習活動を支援している。



「鉄道ジオラマボランティア」の皆さん

花かつみの里ひわだ推進会

松尾芭蕉が「奥の細道」の旅で日和田町の安積山を訪れてから、300周年となる平成元年に結成し、安積山公園をハナカツミの名所にするため、20年以上継続して植栽や手入れを行っている。

市の「花」であるハナカツミを広く市民にPRする活動に取り組み、地域内外の交流促進や地域の魅力発信の機会となっている。



地元小学校児童との植栽活動

渡邊 正 治

大槻町針生向から針生金畑の地域を流れる一級河川「南川」の北側で20年以上、川沿いの除草作業や清掃活動、道路沿いにおける紫陽花を中心とした花木の植栽、憩いの広場にある藤棚の剪定に取り組んでいる。

見事に咲き誇る紫陽花は、季節感あふれる景色で人々を楽しませ、その活動する姿勢は町内住民の模範となっている。



ボランティア活動に取り組む渡辺さん

青少年部門

郡山市立御館中学校

平成17年から総合学習の時間を活用して柳橋歌舞伎の主体的な学習に取り組み、全校生がそれぞれのコースに分かれ、年間50時間をかけて活動している。

柳橋歌舞伎の伝統を受け継ぐ人材の育成に貢献するほか、地域の特性を十分に生かした教育により、子どもたちの郷土愛や世代を超えた連帯感を醸成している。



「柳橋歌舞伎定期公演」に賛助出演する生徒

国際アート&デザイン専門学校

平成16年から郡山駅前周辺施設でアートイベント「P.A.F」を開催している。学生の学習成果を発表する場とすると共に、企業等と協力して中心市街地活性化を図ることを目的に趣向をこらしたさまざまな催しが行われている。

このイベントが、市民の芸術に対する興味を高め、本市の芸術文化発展に貢献することが期待される。



学生による作品展示・発表

イベント部門

高野地区家庭バレーボール大会実行委員会

西田町高野地区は、郡山市の家庭バレーボール発祥の地と言われている。高野地区家庭バレーボール大会は昭和41年から毎年開催し、今年で第43回を数える伝統ある市民参加の大会である。

地区住民は、伝統あるこの大会を誇りとしており、体力向上、健康の保持増進、親睦と明るい地域づくりに寄与している。



多くの地区住民が参加する恒例行事

中田地区駅伝競走大会実行委員会

中田地区駅伝競走大会は昭和31年、旧御館村と旧宮城村の合併により誕生した中田村の発展を願い開催したのがはじまりで、子どもから大人までたすきをつなぐ喜びを感じ、一生懸命に走る選手には誰もが声援を送る。

体力づくりと住民同士の交流を図ることで、スポーツの振興と地域おこしにつながっている。



今年で55回の開催を数える歴史ある駅伝大会